

東日本 支部 だより

姫路工業倶楽部

東日本支部

創刊号

2020年12月



池の茶屋林道展望台からの『夜明けの富士山』（山梨県）



前夜から集まったカメラマン、県の職員が
作ってくれた撮影台、標高は1800m
撮影日：2015年10月24日6時18分

富士山（芙蓉峰）

富士山は芙蓉峰の別名を持つ。その優美な風貌は日本国外でも日本の象徴として広く知られている。2016年6月16日に世界遺産に登録された。

富士山は万人が好む為、小説になり、絵になり、写真にもなる。小説では富士山測候所に勤務していた『新田次郎』の「富士山頂」が有名、又、『太宰治』の短編「富嶽百景」も御坂峠の天下茶屋と共に有名である。絵画では江戸時代の『葛飾北斎』の「富嶽三十六景」、富士山絵の天才と言われた『横山大観』その他『片岡球子』は有名である。富士山を撮っている写真家は五万といるが私は『大山行男』と『岡田紅葉』を選ぶ。ちなみに神戸にある理研のスーパーコンピューターは富岳と命名されている。（明石・記）